

仕様書

1 件名

磁気式無断持ち出し検知システム一式の導入

2 業務内容

(1) 調達物品

- | | |
|-----------------|---|
| ①磁気式ゲート(制御装置含む) | 2 通路(検知パネル 3 枚) |
| ②磁気消去付加器 | 1 台 |
| ③磁気テープ | 51, 500 枚(図書用/両面粘着タイプ)
850 枚(磁気メディア用/CD および DVD の円盤本体に貼付できるもの) |

(2) 調達物品に備えるべき性能・機能・技術的要件

①磁気式ゲート

- ア 通過時に図書の無断持ち出しを検知するシステムを備えること。
- イ スイッチによる電源 ON/OFF 機能を有すること。
- ウ 検知パネルを 3 枚設置して、2 通路の通行を可能とすること。
- エ 検知パネルの外形寸法は概ね以下の範囲内とする。
 - 高さ：1850 mm以内
 - 幅：800 mm以内
 - 厚み：100 mm以内
- オ 検知エリアが 900 mm以上であること。
- カ 1 通路の幅は、車椅子が通行可能な 900 mm以上であること。
- キ 貸出手続きを終わっていない資料が検知パネル間を通過する場合、音とランプによる警報を発するものとする。
- ク 警告音は音量の調整・消音が可能であること。
- ケ 警報ランプは、消灯が可能であること。
- コ DVD、CD 等(以下「AV 資料」という。)の持出チェックに対しても対応できる、信頼性の高いものとする。
- サ 検知センサーは、衣類や鞆の中に入れた資料も検知できる精度の高いものであること。
- シ 検知センサーは、人体が通過しても影響を及ぼさない磁力線であり、来館者や AV 資料などの磁気関連製品の性質を損なわないものであること。
- ス 検知センサーは、ペースメーカーなどの医療機器に誤作動を生じさせないものであること。
- セ 複数社の図書用磁気テープも検知できる互換性を有するシステムであること。

②磁気消去付加器

- ア 図書資料に装備された磁気テープに磁気の消去及び再生が可能であること。
- イ 一度に複数冊の消去及び再生が可能であること。
- ウ 貸出、又は返却の切り替えがスイッチで行えること。
- エ 磁気テープの消去、又は再生の状態が確認できること。
- オ 磁気式ゲートに完全に適合すること。

③磁気式テープ

- ア 磁気が付与されている状態であること。
- イ 図書用／両面粘着タイプについては、文庫本にも貼り付け可能であること。

④共通

納入物品は全て新品であること。

(3) システムの据え付け

①設置にあたっての注意事項

- ア 納入に関しては、日時等を発注者と調整し、業務の妨げとならないよう注意すること。必ず事前に日程確認を行い、発注者側にて日程調整が必要と判断した場合は、その指示に従うこと。
- イ 必要に応じ、又は発注者から指示があった場合は、キャンパス整備に係る他の事業者（建築、電気、設備、備品業者、外構工事業等）と工程及び作業区分等の現場調整を行い、搬入作業を行うこと。
- ウ 搬入に際し、校舎や設備に損害を与えたり汚したりしないよう細心の注意を払うものとする。万一損害を与えた場合は、受注者において損害前の状態に復帰すること。
- エ 搬入時には受注者が必ず立ち会うこと。
- オ 搬入等に際して出た包装資材等のゴミについては、受注者が責任を持って処理すること。
- カ システムを設置する床面はOAフロアのため、配線は出来る限り床下収納を行うこと。

②費用・内訳

機器の搬入、設置(配線含む)、調整等一式に係る一切の経費が調整費に含まれるものとする。

(4) システム稼動確認・調整

- ア 設置後に、稼動確認を行うこと。
- イ 不具合がある場合は、調整すること。
- ウ 担当者に取扱いに関する説明を行うこと。
- エ 設置した機材の日本語による説明書を1部提出すること。

3 納入および設置場所

長野市三輪8-49-7 長野県立大学図書館（三輪キャンパス）

4 納入及び設置期限

(1) 磁気テープの納入

納入期限：令和元年8月2日(火)まで

(2) 無断持ち出し検知システムの設置

設置期限：令和元年8月30日(金)まで

※納入及び設置に関する詳細日時やスケジュール等については、発注者と受注者との打ち合わせの上で決定する。

※作業は、午前9時～午後5時の間に行うこと。